

専門試験－上級－管理栄養士

[ No.1 ] 遺伝子とその発現に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. DNA は多数のヌクレオシドが結合した分子であり、ヌクレオシドはヌクレオチドにリン酸が結合した分子である。
2. DNA に含まれる 4 種類の塩基のうちの一つにサイクリック AMP があり、これは ATP から合成される。
3. 遺伝子の転写では、DNA の塩基配列に基づいて RNA ポリメラーゼが mRNA を合成する。
4. 合成された mRNA は、エキソンが除去されてイントロンが残されるなどの転写後修飾を経て、成熟 mRNA となる。
5. mRNA からたんぱく質への翻訳は、プロテアソームと呼ばれる巨大なたんぱく質複合体で行われる。

[ No. 2 ] 栄養士法に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 管理栄養士は禁錮以上の刑に処せられなければ、免許を取り消されることはない。
2. 厚生労働大臣は、管理栄養士の免許を取り消したときは、速やかに、処分を受けた者の栄養士免許の取り消しも行わなければならない。
3. 修業年限が2年である養成施設を卒業して栄養士の免許を受けた後、2年以上栄養の指導に従事した者は、管理栄養士国家試験を受けることができる。
4. 管理栄養士の免許は、厚生労働省に備えられた管理栄養士名簿に都道府県知事が登録することによって行う。
5. 管理栄養士でなければ、その名称を用いて傷病者に対する療養のため必要な栄養の指導を行ってはならない。